

勝山市雇用対策協定の運営協議会 事業計画

勝山市雇用対策協定運営協議会

1. 事業計画（平成 29 年度）

(1)U・I ターンの促進

事業内容	福井労働局・ハローワーク大野	勝 山 市
①U・I ターン状況の把握・分析	・事業所訪問等による現況把握 ・採用意向アンケートを実施し、現況把握と今後のU・I ターン求人開拓に活用	
②移住・定住支援策の情報発信	・労働局ホームページにおいて「勝山市ポータルサイト」を案内（リンクを貼る）	・勝山市移住定住ポータルサイトの更新・充実、及び労働局ホームページでの掲載を要請 ・会議所が主催する勝山産業フェアでの周知及び会議所ホームページ等、会議所と連携した移住・定住支援策の促進
③空き家情報バンクの充実	・勝山市が行う各種支援事業に関する職員研修の実施	・空き家・空き店舗情報バンクの充実
④田舎暮らし体験事業の推進		・移住を検討している方に、勝山を体験し知って頂くための勝山暮らし体験ツアーの開催
⑤市の奨学金制度等を利用した市内への居住促進		（平成 30 年度からの制度設計） ・育英資金奨学金返還減免制度 ・金融機関から教育資金の融資を受けた場合の利子補給制度 ・会議所が主催する勝山産業フェアでの周知及び会議所ホームページ等、会議所と連携した移住・定住支援策の促進（再掲）

事業内容	福井労働局・ハローワーク大野	勝 山 市
⑥企業情報誌の作成・配布	・冊子内の企業情報を事業主の同意を得て、ハローワークシステム内に取り込み、求職者に提供する	＊『勝山“ガンバル企業”誇れる技で「ものづくり」誌』を改訂し、市内事業所を中・高校生及び保護者にPR ・会議所が主催する勝山産業フェアでの周知（再掲）
⑦高校生を対象とした通勤圏内企業の職場見学等	・地元企業の高校内企業説明会の開催	
⑧近隣ハローワークとの連携による通勤圏内におけるU・Iターン求人の開拓	・Uターン専用求人または併用求人の求人開拓（求人票に「Uターン大歓迎」等を明記し、Uターン希望者受入の機運を地域ぐるみで醸成） ・（Uターン促進）働きやすい・働きがいのある職場づくりの啓発	
⑨県外の学校及び労働局・ハローワークと連携したU・Iターン希望者の開拓	・U・Iターンの促進に向けた学生の父母等への情報提供 ・勝山市が県外で行う物産展（移住・定住相談会）等に参加し、相談者に対し市内の求人等の雇用情報を提供	・移住コンシェルジュの設置（移住を希望される方の相談、移住された方の円滑な定住を支援するため支援員を配置）
⑩県内外の労働局及びハローワークと連携した市内企業の企業説明会及び面接会の開催	・県外の労働局が開催する「わかもの合同就職面接会」等に参加し、市内企業の企業PRと求人説明および面接会の実施 ・福井ふるさと就職応援フェア ・ふくい移住・就職フェア ・福井県合同企業説明会	・会議所と連携し、市内企業に対する面接会への参加勧奨及びU・Iターン希望者等への周知

事業内容	福井労働局・ハローワーク大野	勝 山 市
⑪その他ネットワークを利用した連携・協力プラットフォームの構築	・活用できるネットワークの調査と協力依頼 ＊勝山産業フェアに出展（ハローワークインターネットを活用したUターン求人情報検索をPR） ・勝山市広報紙にマイワークかつやまのPR記事を掲載要請	・東京勝山会、関西勝山会、関西勝高会及び東京奥越経済同友会での情報提供 ・移住定住促進機構で実施する相談会・セミナーへの参加 ・勝山産業フェアへの出展
⑫U・Iターン者に対する職場定着及び地元定着支援	・マイワークかつやまに設置している「勝山市移住・定住相談コーナー」の周知、利用促進 ・勝山市が行う移住者交流会に参画し、U・Iターン希望者に対する支援を行う	・移住者交流会の開催 安心して住み続けていただけるよう、定期的な情報交換の場を提供 ・移住促進家賃助成補助金 市外から移住し市内の民間賃貸住宅に居住される方に家賃の一部を助成 (補助期間2年、月額上限1万円) ・移住促進引越費用助成補助金 移住にかかる引っ越しに要する経費の一部を助成 (運搬費用の2/3【上限10万円】) ・移住促進市外通勤給付金 勝山市に移住し市外の事業所に通勤する方への給付金（給付期間2年、月額2千円） ・医療及び介護人材緊急確保奨励金 市外から移住し、市内の医療機関等に勤務する方への奨励金（3年間、年10万円）

(2)子育てしながら働く女性への支援

事業内容	福井労働局・ハローワーク大野	勝山市
①マイワークかつやまを拠点とした「子育てしながら働く女性」への支援体制の整備	・マイワークかつやまと隣接するカンガルーの部屋との共用部分のキッズコーナーを活用した就職相談	・キッズコーナーの提供 ・幼児連れ求職者への支援
②ホームページ等を活用した子育て支援策の情報発信		・市ホームページの拡充 ・SNSの活用を検討 ・会議所が主催する勝山産業フェアでの周知及び会議所ホームページ等、会議所と連携した子育て支援策の促進
③子育てしながら働く女性対象求人の開拓・企業説明会の開催	・子育てしながら働く女性が求める求人条件等の収集、把握 ・ふくい女性財団と連携した企業説明会の開催 *ふくい女性財団と連携を図る	・ふくい女性財団と連携した企業説明会の広報 ・会議所と連携し、市内企業に対する企業説明会及び面接会への参加勧奨及び求職者への周知
④女性のための再就職サポートセミナーの開催	・ふくい女性財団と連携したセミナーの開催	
⑤保育、子育て関連サービスの維持・拡充		子どもにかかる医療費無料化の対象年齢の引き上げ（就学前→中学3年生）

2. 目標

(1) U・I ターン者数（転入者数 平成 26 年度実績 423 人）

平成 27 年度 428 人（実績 433 人）

平成 28 年度 433 人（実績 420 人）

平成 29 年度 438 人

平成 30 年度 443 人

平成 31 年度 448 人

※積算根拠

（近年の実績）

平成 23 年度（431 人） 平成 24 年度（378 人） 平成 25 年度（421 人） 平成 26 年度（423 人） 平成 27 年度（433 人）

平成 28 年度（420 人）

年度ごとにバラつきがあるため、直近の平成 25 年度～26 年度の増加人数を参考に、目標値は年度ごとに 5 人増加とする

(2) 子育てしながら働く女性の就職率

対象者の就職率 59.0%以上

※定義

対象者：12 歳未満の子供を持ち、子育てしながら働く希望のある方。

※積算根拠

平成 28 年度勝山市在住の対象者に係る就職率（58.3%）より